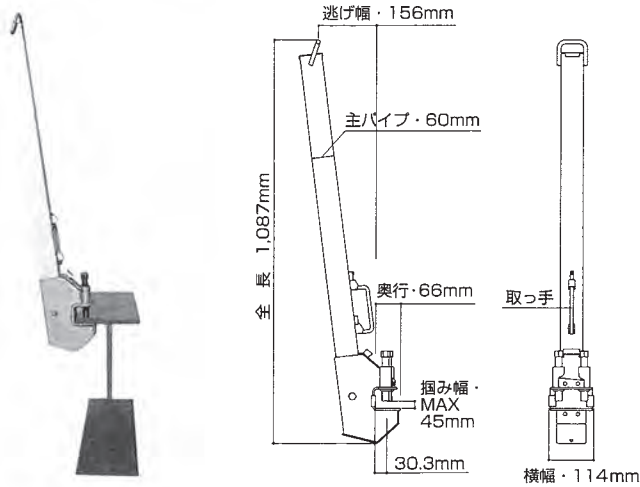


親綱斜め支柱 (仮設工業会・新基準適合品) SK-920 直交・平行兼用 (鉄骨用)

仮設工業会 落下阻止性能100kg対応 2019年使用基準適合品



規格物性

寸法	1087.4mm(全長) 114mm(横幅) 60mm×60mm(主柱)
重量	8.7kg
使用方向	直交・平行兼用型
材質	スチール製角材(本体) 溶融亜鉛メッキ(表面処理)
逃げ幅	156mm
掴み部有効寸法	フランジ厚 最大45mm フランジ奥行 67mm以上 ウェブ高 93mm以上

ご使用前には記載のQRコードを読み取り必ず取扱説明書をご確認ください。



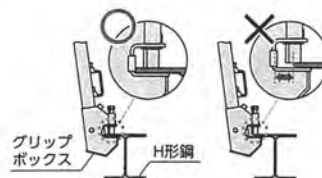
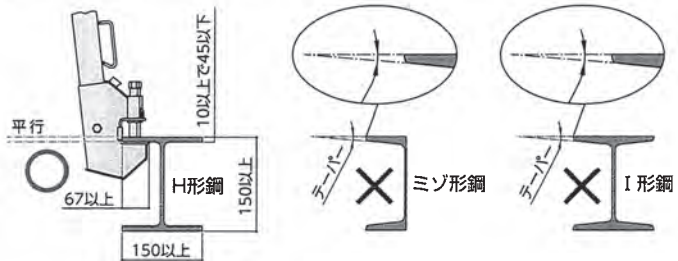
親綱斜め支柱 安全にご利用いただくために

取付可能なもの

指定用途以外の使用禁止・許された方法以外での使用禁止。
親綱支柱は、墜落災害防止のために、墜落制止用器具を取付ける親綱を張る用途で使用します。
この用途以外での使用は、危険ですので、絶対にしないでください。
テーパー断面の鋼材には、取付けできません。

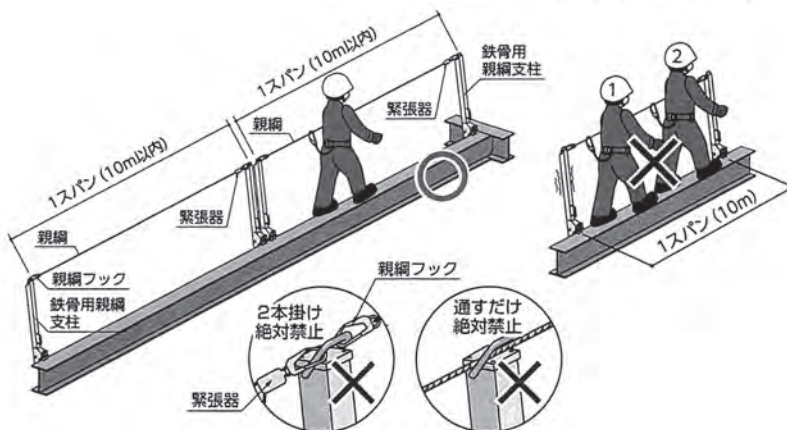
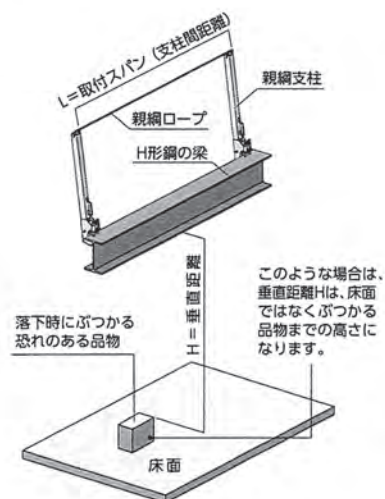
【使用上の注意】

- ① ボルトはラチェット等で均等に6KN・cm以上、9KN・cm以下で締め込んでください。
- ② H鋼のフランジ部分は、確実に支柱ボックスの奥まで差し込んでください。
- ③ 取付ボルトで、直接H形鋼梁を押さえてください。取付ボルトとH形鋼梁の間に物をはさまないでください。
- ④ 親綱1本に対して親綱支柱を2本使用してください。
- ⑤ 鉄骨用親綱支柱は10m以内で設置してください。垂直距離Hが6.75m以上確保してください。
- ⑥ 親綱1スパンに立ち入りするのは、1人までにしてください。

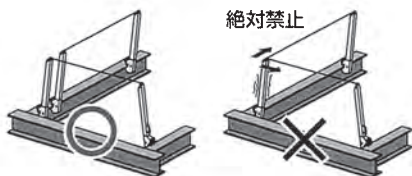


取付スパン・設置高さ

取付スパンは、どのような場合でも10m以下にしてください。
取付スパンLは、 $L = \frac{40}{11}(H-4)$ [m] の値以下にしてください。(計算単位はm)



- ⑦ コーナー部分などで2方向に親綱を張らないでください。



- ⑧ 使用する親綱は、仮設工業会認定品と同等の性能をもつ合成繊維ロープを使用してください。(ワイヤーロープ不可)

- ⑨ 親綱が水平になるように使用してください。親綱を傾けて使用することはできません。

H(垂直距離)	L(取付スパン)
4.83m未満	使用不可
4.83m	3m以下
5.1m	4m以下
5.38m	5m以下
5.65m	6m以下
5.93m	7m以下
6.2m	8m以下
6.48m	9m以下
6.75m以上	10m以下

それ以上の間隔で親綱を張った場合、作業者が地上に衝突する可能性があります。